

2020年10月13日

山梨県卓球協会

新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン

本ガイドラインは、山梨県の各施設における「感染拡大防止ガイドライン」及び「日本卓球協会における新型コロナウイルス感染症対策」(2020年9月17日版)に基づき、「山梨県卓球協会」が競技大会の開催を念頭に作成しました。

なお、本ガイドラインは、現段階で得られている知見等に基づき作成しています。今後見直すことがあり得ることにご留意ください。

- ・大会当日参加者は、大会前2週間前から健康状況を確認する。
- ・参加者は、競技中以外はマスクを着用すること。
- ・参加者は大会当日に「連絡先及び健康状態申告書」を受付に提出する。
(一つでも「あり」がある場合は参加をお見合わせください。)
- ・会場への入場は、指定された場所のみとする。
- ・入場時は、係の指示に従い、間隔をあけて入館する。
- ・開会式前の一斉練習は行わない。
- ・競技領域に入れる者は、1台につき選手2名、審判1名、及び競技運営役員のみとする。
- ・アドバイザーは認めない。ただし、使用コートが減り状況が整った場合は審判長の指示によりアドバイザーを認める。(ただし、椅子は使用しない。またアドバイザーはマスク着用とする。)
- ・競技領域に入るまで、選手はマスクを着用して移動する。
- ・選手、審判員は、試合開始前及び終了後に石鹸で手洗いをすること。必要に応じてアルコール消毒をすること。
- ・握手等の身体の接触をともなう挨拶はしない。
- ・トスは2m以上の距離を確保して行う。
- ・卓球台(プレーイングサーフェス、サイドやエンドの側面)で手を拭かない。
- ・シューズの裏で手を拭かない。
- ・必ず自分のタオルを持参し、他選手と共用はしない。
- ・飲料は自分専用のもので飲み、回し飲みはしない。
- ・意識的に試合中の声出しはしない。
- ・審判は主審1名のみとする。椅子の使用はしない。
- ・審判は常時マスクを着用すること。
- ・対戦用紙受渡時など他の参加者、関係者等の距離を確保する。(できるだけ2m以上)
- ・会場で昼食をとる場合は、観覧席または屋外等で向かい合わせにならないようにする。
- ・ミーティングを行う際には3つの密を避ける。
- ・ごみは各自が袋に入れて持ち帰り自宅で処分する。
- ・発熱等体調不良の選手が出た場合は、すぐに競技役員に連絡する。